

# 政権追いつめる

戦争法案反対

# 劇的に発展

瀬戸内寂聴さん  
93歳の訴え

93歳の作家・瀬戸内寂聴さんは、国会前集会に参加し、「戦争を二度と繰り返してはなりません」と訴えました。



訴える瀬戸内寂聴さん(右) = 6月18日

学者アピールに  
8952人

学者61人が呼びかけた「安保関連法案反対」のアピールへの賛同は1カ月足らずで9000人近くに。

宗教者は  
宗教・宗派こえ

真宗大谷派は宗務総長名の宗派声明、本山修験宗は撤回決議、天台寺門宗・総本山三井寺は廃案求める声明。

全弁護士会が  
意見書

日本弁護士連合会は役員85人(全国52の単位弁護士会の会長全員を含む)が全会一致で意見書。

## 戦争法案に反対します 日本共産党

内閣総理大臣  
安倍晋三殿

【要望】 一、「戦争法案」を廃案にすること

氏名	住所

取扱団体 ● 日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号

【お願い】 この署名は、日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6975-9115にお送り下さい。

戦争法案 強行採決

憲法・民意無視

# 暴挙

日本共産党

# 参院で廃案必ず

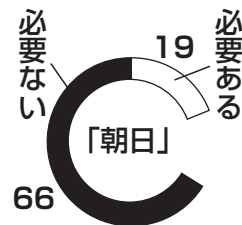
自民・公明の与党は16日、日に日に高まる国民の反対のなか、衆院本会議で戦争法案を強行採決しました。法案は米国いいなりで憲法9条を全面破壊、日本を「海外で戦争する国」にしようというものです。

世論調査では5割以上が「憲法違反」、6割以上が「今国会成立反対」、8割以上が

「政府の説明は不十分」です。憲法も民意も踏みつけにする強行は絶対に許せません。

法案は、国会審議や多くの憲法学者、国会での参考人の発言などを通じて違憲であることが明白です。たたかいと世論をさらに広げて必ず参院で廃案に追い込みましょう。

法案の今国会成立



法案の合憲性



法案の説明



首相「国民理解まだ」

安倍首相「国民の理解は進んでいる状況ではない」(15日、安保法制特別委員会)

これぞ採決か?!  
なぜ

浜田靖一・安保法制特別委員長「法律を10本も束ねたのはいかがなものか」「(政府が)国民に明確な説明ができていない」(15日、記者団に)

近畿民報

2015年7月 No.4(第203号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。